

報道関係者各位

株式会社建設技術研究所

SOFIX 分析を利用した農地土壌改良サービスを 開始しました

株式会社建設技術研究所（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村田和夫）の子会社である株式会社 CTI フロンティア（以下、CTI フロンティア）は、同じく子会社の株式会社環境総合リサーチ（以下、環境総合リサーチ）の協力を得て、平成 27 年 12 月より、立命館大学が開発した技術(SOFIX^(※) 分析)を活用した「1. 農地土壌分析事業」を行っています。

また、自社圃場における農地土壌改良実験により、土壌分析結果に基づく土作り手法に一定の効果が確認できたことから、平成 28 年 7 月以降、新たに「2. 農地土壌コンサルティング」を開始することとしました。

当社では、2015年5月にグループ中長期ビジョン「CLAVIS2025」を策定しました。その中で、当社は“マルチインフラ企業”への展開を目指すこととしており、従来の建設コンサルタント業務に加え周辺のより広い分野への業務拡大を進めています。

当社の子会社であるCTIフロンティアは、新規領域開拓として農業分野へ参入し、露地野菜の多品種通年栽培を行い近隣スーパーに地産野菜として販売する地域内消費モデルを実践しています。

今般、CTIフロンティアは、新たにSOFIX分析を利用した2つの農地土壌改良サービスを開始しました。

まず、農地土壌分析事業では、SOFIX分析を用いることで、有機肥料を用いた「土作り」の科学的な処方箋を出すことを可能にしました。この結果、農作物の収量が1.5倍程度増加した一方で肥料代を大幅削減でき、農薬代も慣行農法の1/10程度に削減することができました。

次に、農地土壌コンサルティングでは、SOFIX分析および物理性分析を用いて、農地土壌に対して総合的な分析・評価を行うことを可能にしました。具体的には、約2か月程度での土壌改良が行え、難しいとされている「土作り」に費やす時間と労力を削減することができま
す。更には、土壌の状態を数値化することにより、最適な「土作り」が誰でもできるようになりました。

(※) SOFIX とは：土壌肥沃度指標 (Soil Fertile Index) の略称で、立命館大学久保幹教授により開発された農地土壌の診断技術です

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社建設技術研究所 広報室 見附（みつけ） mitsuke@ctie.co.jp
TEL：03-3668-4378（直通） FAX：03-3639-9426
〒103-8430 東京都中央区日本橋浜町 3-21-1 日本橋浜町 F タワー